説明文の 要旨をえらぼう

小4／文章を読んで、筆者がいちばん言いたいこと（要旨）を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　水やりを よんで、この文章の要旨として、もっとも正しいものを1つえらびましょう。

植木ばちの花に、毎日決まった時こくにたっぷり水をやっていたら、葉が黄色くなってしまった。土がずっとしめっていると、根が息をできずに弱ることがあるのだ。それからは、土の表面がかわいたのをたしかめてから水をやると、葉は緑にもどった。ただ、花の数は前と変わらなかった。

1. 水やりは、土がかわいてからにすると、花がよくさく。
2. 水やりは、毎日決まった時こくにすると、花がよくさく。
3. 水やりは、毎日決まった時こくにすると、葉が元気になる。
4. 水やりは、土がかわいてからにすると、葉が元気になる。

2　国語辞典を よんで、この文章の要旨として、もっとも正しいものを1つえらびましょう。

国語辞典は、知らない言葉を調べる本だと思っていた。ためしに、よく知っている「たつ」を引いてみた。漢字の書き方は知っていたとおりだったが、「立つ」のほかに、時間が「たつ」、うわさが「たつ」など、思ってもいなかった使い方がいくつもならんでいた。

1. よく知っている言葉を引くと、意外な使い方に出会える。
2. よく知っている言葉を引くと、正しい漢字の書き方が分かる。
3. 知らない言葉を引くと、正しい漢字の書き方が分かる。
4. 知らない言葉を引くと、意外な使い方に出会える。

3　自由研究を よんで、この文章の要旨として、もっとも正しいものを1つえらびましょう。

夏休みの自由研究で、はじめは「海の生き物」を調べようとした。しかし、本を何さつ読んでも、まとめきれずに終わりそうになった。そこで、「近くの川のメダカは、何時ごろ水面近くに集まるか」と問いを小さくした。すると、自分で調べて答えを出せた。かかった日数は前の年と同じくらいだった。

1. 自由研究は、本でくわしく調べると、自分で答えが出せる。
2. 自由研究は、問いを小さくすると、自分で答えが出せる。
3. 自由研究は、問いを小さくすると、早く終わらせられる。
4. 自由研究は、本でくわしく調べると、早く終わらせられる。

4　店のたなを よんで、この文章の要旨として、もっとも正しいものを1つえらびましょう。

スーパーで、同じおかしが、たなの上の方と、目の高さの所の両方にならんでいた。店の人に聞くと、どちらも目立ち方はあまり変わらないが、目の高さにある品物が、いちばん手に取られやすいそうだ。だから、よく売りたい品物は、その高さに置くという。

1. 品物は、たなの上の方に置くと、目立ちやすい。
2. 品物は、目の高さに置くと、目立ちやすい。
3. 品物は、目の高さに置くと、手に取られやすい。
4. 品物は、たなの上の方に置くと、手に取られやすい。

説明文の 要旨をえらぼう【こたえ】

小4／文章を読んで、筆者がいちばん言いたいこと（要旨）を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：4

毎日やると『葉が黄色くなってしまった』。かわいてからにすると『葉は緑にもどった』。花の数は『前と変わらなかった』とあります。

2　答え：1

よく知っている「たつ」を引くと『思ってもいなかった使い方がいくつもならんでいた』。漢字は『知っていたとおり』でした。

3　答え：2

本を何さつ読んでも『まとめきれず』、『問いを小さくした』ら『答えを出せた』。日数は『前の年と同じくらい』でした。

4　答え：3

目立ち方は『あまり変わらない』が、『目の高さにある品物が、いちばん手に取られやすい』とあります。

読み取るコツ

「しかし」「けれど」のあとや、終わりの文から、言いたいことをつかみます。